(平成2年3月告示)

は、

家

地域および医療、

福

援体制を見 とともに、 教育的支援を行うため 保健など関係機関との連携を図 い 2 校 に 2 す ことが明記されました。 ての子どもたちが主体的に学び、

別の Ŋ

教育支援計画」

を作成

長期的な視点で児童生徒への

いう言い方が一 という言い方が一 けた取組を行うようになり 特別なことではない」という考えの おいても、 般的になっています。 て、 般的です 障害のある子どもたちを含め、 大阪府ではした。全国的に

子どもたちが

「ともに学び、ともに育つ」

支援教育を推進しています。が、ともに育つ」教育(イン

(インクルーシブを含め、すべての

現

在

 $\overrightarrow{\mathcal{U}}$ 市

と内

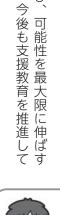
を基本理念とし、

泉佐野市に

何も

べての 学校にお 特別支援教育」が学校教育法に位)になりました。全国的には「特別支援教障害のある子どもたちの自立や社会参加 置づけ 5





可能性を最大限に伸ば

将来の社会参加をめざし、



切れ目なく繋いでいくことが求められています支援を必要とする子どもの就学前から社会参加

いくことが求められています。



こにれよ

です きま

高等学校における通級による指導が制度化されました。が、平成28年12月、「学校教育法施行規則の一部改正」

をうけ

大阪府で

は、

平成30年度より府立柴島高校と府立:

松原高

通級指導教室が開設されています。

ながら、

ています。

通級指導教室とは、

小学校に4校、中学校に1校、

あ

わせて、

いできる。

教室のことです。 言葉の機能訓練や社会

場合は、

放課後などの時間に通級による指導を受けることがで まで小・中学校にのみ設置されていた通級指導教室

通級指導教室が設置されていな

(性を身につける訓練

を受

けること

61

学校

児童生徒が通常の学級に在籍

通級指導

教室を設置

ず。

これ

学 校 園 紹 介

の状況に応じた指導・支援を行っています。

中学校に合計8学級の支援学級が設置されてお



「支援を受けるこ 「支援教育」





佐野台小学校 45 周年「佐野台小学校が大好き!」 ~佐野台小学校~

派まで、

新学習

今年は、佐野台小学校45周年。PTAのみなさんが 中心になって記念タオルを制作しました。タオルの絵 柄は子どもたちの投票で決定。佐野台小学校に愛着を もってもらいたいという願いを込めて、記念タオルを 配りました。130年の歴史をもつ泉州タオルを作られ ている袋谷さんから「泉州タオルづくり」についての お話をしていただきました。

「あんなわたから作っていると思 いませんでした。」

糸になる前の綿を触らせてもら うと大盛り上がり。その綿を紡い で糸にしてみようとしますが、な かなか細い糸にはなりません。



「泉州タオル130年伝わっているのが、わかりました。」 泉州タオル発祥の地が泉佐野であり、130年の歴史



があることを知りました。自分の 住んでいる町に興味をもち、その 地に古くからある産業について学 ぶことができました。吸水実験と て、泉州タオルを水に浮かべて みると、すぐに沈んでいきました。

比べたほかのタオルとの違いにびっくりしました。

「45周年記念タオルうれしかったです。」

2つの絵柄を投票するところからスタートし、 もたちも自分たちが選んだタオルを手にして満足の様 子。「かわいい」「今日もらった佐野台タオル(?)は 使わずにかざっておこうと思います。」 などの感想が

聞かれました。 最後は、みん なで記念撮影。



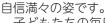
感じよう 楽しもう つながろう ~さくらこども園~

平成30年度より、「幼保連携型認定こども園」とし たにスタートしました。4月2日の入園式では、0~5歳児 の新入児56人が入園し、198人の元気な子どもたちが毎 日登園してきます。広い園庭では、毎日子どもたちの元気 な姿があふれています。

【めざすこども像】

- ●明るく元気なこども
- ●感性豊かに、伸び伸びと 表現できるこども
- ●自分で考え、意欲的に行 動できるこども
- ●友達を大切にし、仲間と ともに育ち合うこども

年間を通して、0~5歳児がリトミックに取り組み、 なやかな身体づくりをめざしています。年少児が年長児の リトミックを見て憧れ、「自分も!」と挑戦する姿はとても かわいいです。年長児は、リズムや動きのポイントを意識 しながら自分の身体をしなやかに動かして表現を楽しみ、





子どもたちの毎日の遊びの中 では、思いのすれ違いなどでケ ンカになってしまうこともあり ますが、そういう場をとらえて、 自分の思いを言葉で伝え、そし て相手の思いを聞くことで、

り合えたり順番がわかったり、思いやりの心の交流ができ たりと、人と関わる力が豊かに育つことを大切にしていま す。

【子育て支援事業】

就学前の親子対象の子育て支援事業を行っています。遊 びの教室、園庭開放、育児教室、施設開放、行事開放など に、地域の就学前の保護者が集い交流を深めています。